

美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25
☎ 0770-32-1111(代表)
FAX 0770-32-1115(代表)
HP <http://www.town.mihama.fukui.jp/>



お知らせ

美浜・五木ひろしふるさとマラソン開催中止のお知らせ

5月9日に開催を予定していた「第33回美浜・五木ひろしふるさとマラソン」について、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当日参加するランナーや運営スタッフ、ボランティア等、皆さんの安心・安全を最優先とするため、中止とさせていただきます。

なお、代替企画としてチャリティウォーキングを計画中です。詳細については、改めてお知らせします。

※お問い合わせ先 美浜・五木ひろしふるさとマラソン実行委員会
町教育委員会事務局(担当・大同) ☎32-6708

住民基本台帳法に基づく住民基本台帳の閲覧状況を公表します

令和2年1月から12月末までの閲覧状況は次のとおりです。

閲覧者氏名 (法人の場合は名称及び代表者または管理者名)	閲覧事由(利用目的)の概要	閲覧年月日	閲覧した住民の範囲
麻生区長 佐竹 敏	区の構成員の確認のため	令和2年 1月9日	麻生区一円 (区加入者のみ)
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 政幸	「ボランティア活動に関するアンケート」 (委託者:福井県地域戦略部県民活躍課長)	令和2年 1月28日	町内一円 51名
久々子区長 今村 安宏	福祉委員選出のため	令和2年 7月7日	昭和27年4月2日~昭和 32年4月1日生まれの女性 (区加入者のみ)
(一社)中央調査社 会長 境 克彦	「くらしと環境に関する世論調査」 (委託者:(株)時事通信社 大阪支社長)	令和2年 8月27日	20歳以上 麻生 23名
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 政幸	「福井県多文化共生推進プラン」に関する県民アンケート」 (委託者:福井県地域戦略部未来戦略課長)	令和2年 9月28日	18~79歳 町内一円 13名
(一社)中央調査社 会長 境 克彦	「気候変動に関する世論調査(附帯調査:アイヌ政策に関する世論調査)」 (委託者:内閣府大臣官房政府広報室長)	令和2年 10月7日	18歳以上 大藪 10名
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 政幸	「福井県長期ビジョン」の実現に向けた県民アンケート調査」 (委託者:福井県地域戦略部未来戦略課長)	令和2年 10月8日	18~79歳 町内一円 38名
(株)インテージリサーチ 代表取締役社長 小田切 俊夫	「令和3年度家庭部門のCO ² 排出実態統計調査」 (委託者:環境省地域環境局総務課脱炭素社会移行推進室長)	令和2年 11月9日	20~80歳代 竹波・菅浜 60名
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 政幸	「男女共同参画に関する県民調査」 (委託者:福井県地域戦略部県民活躍課長)	令和2年 11月10日	18~79歳 町内一円 24名
麻生区長 佐竹 敏	区の構成員の確認のため	令和2年 12月2日	麻生区一円 (区加入者のみ)
(株)アド・ジャパン 代表取締役 鰐淵 俊英	「人生の最終段階における意思表示についての県民アンケート調査」 (委託者:福井県健康福祉部長寿福祉課長)	令和2年 12月22日	40~80歳代 町内一円 19名

※お問い合わせ先 町住民環境課(担当・藤田) ☎32-6703

軽自動車税(種別割)の申告に関するお知らせ

令和3年度軽自動車税(種別割)は、令和3年4月1日(木)現在の原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車の所有者に対して課税されます。

廃車や譲渡、町外への転出の際には、すみやかに申告してください。また、納税義務者が亡くなられた場合には、名義変更または廃車の手続きを行ってください。

◆廃車時には申告が必要です

町税務課では、原動機付自転車(125cc以下)及び小型特殊自動車の廃車申告を受け付けています。廃車したにも関わらず申告をしていない場合には課税されますので、忘れずに申告を行ってください。

●申告に必要なもの

- ①ナンバープレート
- ②所有者・使用者の印鑑
- ③軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書(※)

※様式は町ホームページおよび窓口
に設置しています。

問 町税務課(担当・山東)

☎32-6702

世帯人員に変更があった場合は「下水道世帯人員変更届」の提出をお忘れなく

一般家庭用の下水道使用料は、原則として住民票の世帯人数で計算しています。転入や転出、出生、死亡等により世帯人数に異動があったときは「下水道世帯人員変更届出書」の提出が必要です。

また、単身赴任や進学、長期入院等の理由により美浜町に住民票を置いたまま一時的に町外で居住している場合についても、この届け出により減員できます。なお、特別な理由により減員となっている方が世帯に戻られた際には、必ず増員の届け出をお願いします。

※届出書の様式は、町上下水道課または町住民環境課窓口に備えつけてあるほか、町のホームページでも入手できます。

問 町上下水道課(担当・中川)

☎32-1341

福井県の特定最低賃金

改正のお知らせ

「百貨店、総合スーパー」の最低賃金が、令和2年12月24日から840円に改定されました。

問 福井労働局労働基準部賃金室

☎0776-22-2691

募集・申請等

佐竹良三郎奨学育英基金(奨学金)のご案内

佐竹良三郎奨学育英基金(奨学金)は、独立法人日本学生支援機構の奨学金制度を補う目的で、平成14年9月に佐竹良三郎氏のご厚志により創設されました。

- 出願資格
 - ・町内に住所を有する者の子弟
 - ・大学(短期大学及び大学院を除く)に在籍する人または入学見込みの人
- 採用の基準
 - ・特に優れた資質を有しながら、経済的理由により著しく修学困難な人

● 採用の基準
【学力の基準】
特に基準はありません。ただし、日本学生支援機構の学力基準(高校の学習成績が5段階法による平均3.5以上)を満たしている人は、まず日本学生支援機構に申請してください。

【家計の基準】
日本学生支援機構の定める第一種奨学金の年収・所得の基準に準じます。

● 限度額
月額 40,000円以内(無利子)

● 定員 6名

● 採用の選考
町教育委員会で選考します。

● 提出書類
・奨学金貸付申請書

・申出者と同一生計にある人全員の所得に関する証明書(源泉徴収票の写しまたは確定申告書の写し)
※申出者が高等学校または高等専門学校に在籍している場合、在籍する学校の「奨学生推薦調書」が必要です。

※所得に関する証明書がない場合は、市町村発行の所得証明書が必要です。

● 募集期間
4月9日(金)まで

● 奨学金の返還
貸し付けが終了した月から毎年1回または2回、指定した期日までに納付することとし、8年以内に返還してください。

問 町教育委員会事務局(担当・港)

☎32-6708

↓ポスターを用いて発表する高校生



**未来のために何ができる？
美方高校 探究学習発表会**

1月30日に、「私たちの未来」探究学習発表会がなびあすで行われ、美方高校の2年生約150人が発表しました。この発表会は、昨春から生徒らが取り組んできた探究学習の成果を披露するもので、持続可能な開発目標(SDGs)に関連するさまざまなテーマの発表が行われました。発表会には中学生からも見学に訪れ、さまざまな観点からの発表に耳を傾けていました。

↓講評を行う戸嶋町長



↓名曲を奏でる貫川風さんとNHK交響楽団の皆さん



**美しい音色に酔いしれる
オールショパン名曲コンサート**

2月6日に、オールショパン名曲コンサートがなびあすで開催されました。同コンサートでは、日本の若手を代表する若手ピアニスト・貫川風さんとNHK交響楽団のメンバー5人が共演し、ショパンの名曲を奏でました。会場には、ショパンの名曲を聞こうと約250人が訪れ、心揺さぶられる演奏に酔いしれていました。

↓双眼鏡を使って野鳥を観察する参加者



**どんな鳥が見えるかな？
冬のバードウォッチング**

1月16日に、県海浜自然センターが主催するバードウォッチングが久々子湖畔で開催されました。この観察会は、自然を体感し、環境に対する意識を高めてもらおうと、生涯学習まちづくり委員会と美浜環境パートナーシップ会議との共催で行われたものです。参加者らは、双眼鏡をのぞき込んで水鳥をはじめとしたさまざまな野鳥を観察していました。



**まちウォッチング
atching**

**野菜栽培教室の
受講者を募集します**

町農業サポートセンターでは、野菜栽培教室の受講者を募集します。で、お気軽にお申し込みください。

- 募集人数 30人(先着順)
- 受講料 無料
- 内容 野菜の栽培方法や土づくり、病害虫防除等について学びます。教室は、年間10回開催する予定です。
- 申込期限 3月31日(水)まで
- 申込方法 町農業サポートセンターへお電話ください。

※定員になり次第締め切ります。

問 町農業サポートセンター
32-6718

**福井県立道守高等学校
通信制生徒募集のお知らせ**

- 個別相談会開催日 3月7日(日)
- 出願期間 3月10日(水)～12日(金)、23日(火)、24日(水)
- その他 郵送による出願も受け付けます。

問 福井県立道守高等学校
通信制入学係
0776-36-1184

**教室・講座・
説明会等**

もの忘れ相談会を開催します

- 日時 3月16日(火) 午後7時～8時
- 会場 なびあす
- 対象 町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族
- 費用 無料
- 定員 2人(要事前申し込み)

問 町健康福祉課(担当・藤木)
32-6704

**ふくい福祉就職フェアが
開催されます**

社会福祉関係の職場に就職を希望する方や関心のある方を対象に、企業の採用担当者との個別面談会を開催します。

- 日時 3月10日(水) 午後1時30分～3時30分
- 会場 県立若狭図書館学習センター(小浜市南川町6-11)
- 費用 無料
- その他 詳しくはお問い合わせください。

問 県社会福祉協議会 嶺南支所
0770-52-7833

**子ども・子育てサポートセンター
の催しをお知らせします**

○育児講座

- ◆「親子ふれあい遊び」
- 日時 3月15日(月) 午前10時30分～11時15分
- 会場 子ども・子育てサポートセンター
- 対象 町内在住の親子10組
- 講師 子育てマイスター 重兼和美氏

● 申込 3月11日(木)まで

※定員になり次第締め切ります。

○さくらんぼひろば

- ◆「ひなまつり会」
- 日時 3月3日(水) 午前10時30分～11時15分
- 会場 はあとびあ
- 対象 町内在住の親子15組
- 内容 ゲームやおカリナ演奏を聞いて楽しいひとときを過ごしましょう。

● 申込 3月1日(月)まで

※定員になり次第締め切ります。

問 子ども・子育てサポートセンター(担当・河村) 32-0192

**悩みごと総合相談会が
開催されます**

3月の自殺対策強化月間に合わせて「悩みごと総合相談会」が開催されます。法律やこころ、就労、依存症等、さまざまな相談が可能です。

- 日時 3月6日(土) 午前9時～正午
- 会場 二州健康福祉センター
- 対象 相談を希望される方
- 費用 無料
- その他 事前申し込みが必要です。

問 二州健康福祉センター
22-3747



健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。



健診受診希望調査にご協力をお願いします！

■健診受診希望調査とは

町が実施する健診の申し込みと受診状況を把握するための調査です。
※調査票は2月下旬に発送を予定しています。

■調査対象者（令和4年3月末年齢）

- ① 20歳以上の女性
- ② 40歳以上の男性
- ③ 20～39歳男性の美浜町国民健康保険加入者または公的医療保険制度未加入者

■回答方法

① 今年度、受診対象となる健診項目を確認

② 集団健診で受診するか、個別健診（指定医療機関）で受診するかを選択

③ 受診する健診を選び、調査票の希望日程に○を記入

個別健診（医療機関）で受診する場合

④ 受診する健診を選び、調査票に○を記入

町の健診を受診しない場合

⑤ 健診を受診しない理由（数字）をそれぞれ調査票に記入

令和3年度 各種健診受診希望調査票

提出締切 令和3年3月12日（金）

町健康福祉課 地域包括支援センター

氏名 性別 年齢 電話番号

健診を受けるかを選択してください。

1 健診を受けるかを選択してください。希望する健診の希望日程に○を記入してください。

2 集団健診で受診するか、個別健診（指定医療機関）で受診するかを選択してください。

3 受診する健診を選び、調査票の希望日程に○を記入してください。

4 個別健診（医療機関）で受診する場合、受診する健診を選び、調査票に○を記入してください。

5 町の健診を受診しない場合、受診しない理由（数字）をそれぞれ調査票に記入してください。

健診項目	健診時間	希望する日程	希望する日程	希望する日程	希望する日程	希望する日程	希望する日程
14歳 健康診断センター	8:00～11:00						
18歳 健康診断センター	8:00～11:00						
20歳 健康診断センター	8:00～11:00						
25歳 健康診断センター	8:00～11:00						
30歳 健康診断センター	8:00～11:00						
35歳 健康診断センター	8:00～11:00						
40歳 健康診断センター	8:00～11:00						
45歳 健康診断センター	8:00～11:00						
50歳 健康診断センター	8:00～11:00						
55歳 健康診断センター	8:00～11:00						
60歳 健康診断センター	8:00～11:00						
65歳 健康診断センター	8:00～11:00						
70歳 健康診断センター	8:00～11:00						
75歳 健康診断センター	8:00～11:00						
80歳 健康診断センター	8:00～11:00						
85歳 健康診断センター	8:00～11:00						
90歳 健康診断センター	8:00～11:00						

提出方法：封筒に入れてポストへ投函してください。

※調査票は、対象となっている家族全員分の提出をお願いします。

※受診を希望されない場合や病院、職場等で受診される場合であっても、必ず調査票を返送して下さい。

同封されている封筒に入れてポストへ投函 ⇒ 令和3年度の健診申し込みは完了です！

後日、健診受診券を町健康福祉課からお届けします。
※集団健診は健診日の2週間前に受付票・問診票を送付します。
※申し込みは随時変更可能です。

■提出期限 令和3年3月12日（金）

- ※調査票は、対象となっている家族全員分の提出をお願いします。
- ※受診を希望されない場合や病院、職場等で受診される場合であっても、必ず調査票を返送して下さい。

町では、感染症対策を講じながら健診を実施しています。
新型コロナウイルス感染症により受診を控えている方も、ぜひご受診ください。

封筒に入れる前に、全員分の調査票がそろっているかご確認をお願いします！

※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当・大井) ☎32-6704

スマホに子守をさせていませんか？

スマホを触りながら歩く・食べる・運転する等、スマホの「ながら」行動が社会問題になっている昨今、子育て中でもスマホが手放せない保護者の方がいらっしゃるのではと心配しています。

まだ小さな赤ちゃんだから「何もわからない」と思っていませんか。言葉が話せない赤ちゃんだからこそ、この時期に心を通い合わせることが大切なのです。



■言葉を育むために

保護者の方のほほ笑みに答えるように赤ちゃんが笑ったら、かわいいと声をかけて再びにっこりとほほ笑みかけてあげましょう。

また、「あーあー」や「うーうー」といった声を出したときには、できるだけ相手をしてあげましょう。意味のある単語は1歳半ごろから話すようになりますが、それまでは「言葉の貯金」をしていると考えてください。

言葉の発達には、まだ言葉が話せない赤ちゃんであっても話しかけてあげることが大事です。2歳頃までは、テレビやスマホ、タブレット等を見せることは控え、積極的に話しかけてあげることをお勧めします。

※お問い合わせ先 子ども・子育てサポートセンター（担当・河村） ☎32-0192

■遊びの中で育つもの

赤ちゃんは、自分の体をコントロールできるようになり、人や自然等との触れ合いの中でさまざまな能力が育っていきます。大人の行動をまねたごっこ遊びやお手伝い等も心身の発達を促します。

特に、同じものを見て自分の気持ちに共感してもらうという体験は、自己肯定感を育み、心の発達の基礎になります。親子が同じものに向き合っている絵本の読み聞かせ等は、親子が共に育つ大切な時間です。

また、親子と一緒に散歩したり、外遊びしたりすることで、体力や運動能力そして五感や共感を育むことができます。

「へしこドンパ体操」で楽しく体を動かそう

■体操で介護予防・認知症予防

「へしこドンパ体操」は、美浜町オリジナルの健康体操です。美浜をイメージしていただけるよう、レインボーラインの虹や誓いの血投げ、ボートの町、水晶浜での海水浴等、町民の皆さんに馴染みがある動作を盛り込んだ内容となっています。

体操で体を動かすことで筋力や柔軟性が向上して膝や腰の痛みを予防できるほか、日常生活を営む上で最も重要な持久力も鍛えられます。

また、体操にはデュアルタスク(※)も取り入れていますので、介護予防だけでなく認知症の予防にも役立ちます。ぜひ、皆さんで楽しく体操して、健康な体を作りましょう。

※デュアルタスク

二つのことを同時に行うこと。

体を動かしながら頭を使うことで、認知機能の維持・向上が図られます。



■YouTubeでも視聴できます！

へしこドンパ体操がYoutubeでも視聴できるようになりました。動画を見ながら、いつでも体操に取り組んでください。

へしこドンパ体操 検索



※お問い合わせ先
町健康福祉課 地域包括支援センター
(担当・藤木) ☎32-6704

慶弔

1/1~1/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
市川 優人	男	翔太・ひろこ	河原市
田辺 海喜	女	幸亮・早苗	早瀬
徳久 由依	女	聡・倫子	佐田
青木 雅来	男	直人・佳世	山上
山上 詠乃	女	憲紹・未花	菅浜
武田 結彩	女	圭司・麻妃	山上

◎ご結婚

氏名	住所
田邊 貴史 & (中村) 有希	山上
山口 徹 & (上田) ひとみ	大藪

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
田邊 とみ子	気山	96	田邊 孝志
山崎 ノブ子	太田	97	山崎 智枝子
仁保 勝美	小倉	76	仁保 めり子
石橋 正彦	早瀬	78	石橋 幸城
上原 富士雄	佐田	89	上原 正樹
川崎 一男	早瀬	95	川崎 幸弘
高橋 キヨコ	郷市	82	高橋 道彦
上村 芳男	麻生	86	上村 啓治
久保 キヨ子	新庄	82	久保 徳
清水 次男	佐田	89	清水 久男
今川 カナエ	松原	88	今川 義己
安井 宣夫	河原市	87	安井 晶洋

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

わが家のアイドル



村田 龍哉さん・由加里さん(佐田)の長女

美乃凜 ちゃん(1歳4ヶ月)

絵本と人形遊びが大好きなみのりちゃん♡最近、自分でプーさんかくして、自分で見つける遊びに夢中だよ(^^)

まだまだ怖がりさんだけど、少しずつお外でもニコニコできるようになったね♪4月からの保育園もがんばろうね!

町人さん

食事を通して健康づくりを推進している町食生活改善推進六彩会 会長の

石丸 紀子 さん(山上)



*六彩会ではどのような活動をしていますか?

げんげん歩楽寿と連携した料理を地域の方々に紹介して、町民の皆さんの食生活改善に役立てていただいています。

*六彩会に入会されたきっかけはなんですか?

美浜町は、一人あたりの医療費が県内でも高いということを知り、皆さんの健康づくりのために何かできることはないかと考えたのがきっかけです。

*町民の皆さんに伝えたいことはありますか?

地元の野菜をたくさん食べて、コロナや風邪にも負けない体をつくりましょう。

●応募方法

★印のマス内の文字を並べ替えると土地・地区・場所の名称ができます。はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192 美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締切りは、3月10日(水)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

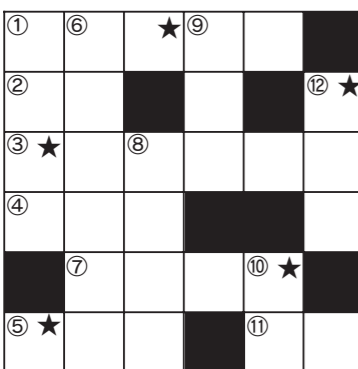
【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp
【QRコード】



●2月号の答え 郷市

●応募者総数は27人で25人が正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

広報みはま・ハートフルクイズ



こたえ ○○○○

一よこカギ

- ① 昼夜の長さが等しいとされる3月の祝日。○○の日。
- ② 物のしきりに使う布。劇や芝居の区切り。
- ③ 婚礼、結婚式を意味する。
- ④ 滑らかで光沢のある絹織物の一種。
- ⑤ 布地の原料である糸。
- ⑥ 運転や製造等、特定の事を許可すること。
- ⑦ その土地の事情や様子。

一たてカギ

- ① 奄美群島で歌われる民謡のこと。
- ⑥ 人物の居場所や行き先、消息、安否等が不明になっている状態。
- ⑧ 国同士の対立関係が緊張緩和することを意味するフランス語。
- ⑨ 演劇や舞踊、音楽等を行うために設けられた場所・ステージのこと。
- ⑩ 何が起るかかと前もって知ること。
- ⑫ 秋から冬にかけて通り雨のように降る雨。

ふるさと昔話 (107)

総括・金ヶ崎の退き口
～撤退戦の真実に迫る～

先ごろ最終回を迎えたNHK大河ドラマ「麒麟がくる」ですが、第31回「逃げよ信長」では、国吉城が登場して話題となりました。その回で描かれた「金ヶ崎の退き口」のエピソードは、皆さんもよくご存知のことと思います。

敦賀を攻めた織田信長率いる軍勢がいよいよ越前朝倉氏の一乗谷に攻め込もうとした矢先、信長は北近江の浅井長政に嫁いでいた妹のお市の方から送られた両端を固く結んだ小豆袋を見て、義弟の裏切りと自らが袋のねずみになったことを悟りました。信長は家臣である木下藤吉郎(豊臣秀吉)に撤退の殿軍を命じ、少数で朽木を抜けて京に退却しました。殿軍を命じられた秀吉は、追撃の朝倉勢相手に激しい撤退戦を繰り広げ、何とか

無事に逃げ帰ったという話です。この話は、後に天下統一を果たした豊臣秀吉の一代記「太閤記」によって広まったもので、秀吉の活躍だけを大きく誇張したものと なっています。では、真実の「金ヶ崎の退き口」は、どのような戦いだったのでしょうか?当時の史料や地域の伝承等から、その実態が浮かび上がってきます。

まず、小豆袋のエピソードを伝える史料はありません。「信長公記」には、長政の反逆は情報収集のため放った密偵等が報告したもので、信長は当初全く信じませんでした。したが、幾つもの報告があったことから、ようやく撤退したと記されています。

また、秀吉が殿軍を命じられたというのにも違いがあります。「一色藤長書状」(「武家雲箋」)によると、撤退戦では摂津国守護の池田勝正や三河の徳川家康、足利将軍家に仕える明智光秀等が戦ったと記されています。当時、織田家中でも地位の低かった秀吉は、撤退する織田軍の後方にいた結果、巻き込まれたという見方が正しいのかもしれないと。

そして、撤退する織田軍は一気に京に逃げ帰ったのではなく、朝倉攻めの本陣として健在する国吉城を目指し、集結後に整然と京へ



↑金ヶ崎城跡の説明板

向かったとみられます。実際、佐田周辺で朝倉勢の追撃を受けた秀吉勢を徳川勢が救ったと伝わりますが「東遷基業」、国吉城より西側に朝倉勢の追撃が及んだという史料は認められません。さらにいえば、撤退戦からわずか2ヵ月後、姉川の合戦で織田・徳川連合軍が浅井・朝倉連合軍を討ち破つていますが、撤退戦の犠牲が少数だったからすぐに再戦できたのではないのでしょうか?

真実の撤退戦は、秀吉が活躍した激しいものではなく、若狭国境を挟む十数キロの間で、池田や徳川、明智、木下等が共闘して国吉城まで撤退した戦いと考えられるのです。

(若狭国吉城歴史資料館)

文芸欄

短歌

かをり歌会美浜支部

いつしかに青雲の夢遠ざかり

八十の老骨癒し愛しむ

山本 善昭(竹波)

体操の選手のなせるはなれ技

私の運動お手玉つかみ

岸本 和子(松原)

白波を黄金に染むる冬の陽は

燃ゆるがごとく岬を越える

田波 耕(竹波)

離れ住む息子に電話孫達の

交ごも語る声の似ており

松下 幸子(久々子)

コロナ禍の感染止まず中止なる

伊勢の詣でも今年で途切れ

高木 勝美(新庄)

年賀状八十路越えて止めようと

思いながらに例年どおり

成田 和夫(中寺)

講の役受け持つ兄はひたすらに

仲間とともに段取りをする

川崎 和美(久々子)

こころうつ鐘の音に乗り「丑」来る

期待ふくらむ芽出しの由来

三宅 宏(大藪)

■くらしのカレンダー■

令和3年3月

1 (月)		17 (水)	古紙 (東地区)
2 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~「心の相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)	18 (木)	
3 (水)		19 (金)	卒業式(美浜西小学校・美浜中央小学校・美浜東小学校)
4 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	20 (土)	春分の日 10:00~春のきいばすまつり(きいばす) 第16回全国中学校選抜ボート大会 (県立久々子湖ボートコース)~21日
5 (金)		21 (日)	14:30~「神田伯山 独演会」(なびあす)
6 (土)		22 (月)	
7 (日)		23 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
8 (月)	9:30~保育園開放(あおなみ保育園)	24 (水)	
9 (火)	9:30~保育園開放(せせらぎ保育園) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~司法書士法律相談(はあとびあ)	25 (木)	13:15~1歳6か月児健診(はあとびあ)
10 (水)	9:30~保育園開放(みずうみ保育園) 古紙 (北・南地区)	26 (金)	13:30~離乳食講習会(はあとびあ)
11 (木)	古紙 (河原市・南市・栄区)	27 (土)	
12 (金)	卒業式(美浜中学校) 10:00~ミニさくらんぼ(佐田公民館)	28 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方)
13 (土)		29 (月)	
14 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方) 14:00~ポルタDe' ファツィオリ 「ファイナルコンサート」(なびあす)	30 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
15 (月)		31 (水)	
16 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~弁護士法律相談(はあとびあ) 13:30~「心の相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)		

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、2月15日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数	前月比
9,266人	(-16)
男	4,549人 (-9)
女	4,717人 (-7)
世帯数	
3,681世帯	(-8)
令和3年2月1日現在	

▽表紙の写真
2月2日に、子ども子育てサポートセンターで行われた節分会の様子です。子どもたちは、節分に関する紙芝居や歌を楽しんだ後、職員が扮する鬼に向かって、豆に見立てて丸めた新聞紙を投げつけていました。

理は所有者の責任です。
今後は、高齢化に伴い空家の所有者になる方も増えてくると思いますが、行政の支援等も活用しつつ空家の適正な管理をお願いします。(規)

こんにちは
まちづくり推進課です。

1月の大雪以降、大きな降雪もなく落ち着いた日が続いています。春が近づいてきて、暖かい日が続くことも増えていますが、寒い日も急にやってきます。寒暖差で体調を崩さないよう、各自でしっかり体調管理をしましょう。

今月は、空家について取り上げさせていただきました。全国的に大きな問題となっている空家の管理。所有者の方が空家の管理を放棄してしまうと、家屋の劣化は一気に進んでしまいます。空家の管理は所有者の責任です。